

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	PCテクニック		授業形態 / 必・選	講義	必修	
	学則上表記	PCテクニック	年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	音楽スタッフ総合コース / アーティストスタッフコース / レコーディングコース / PA&Recコース / PAコース / 照明コース / ローディーコース / 企画制作コース / 舞台製作コース				教員の 実務経験の有無	非該当
担当講師 実務経歴	SchooSwingを利用					
授業概要						
PC各種アプリケーションの活用方法や社会人としての人間カスキルをオンデマンド授業を通して学ぶ						
到達目標						
授業内でのPC作業や卒業後も応用できるPCテクニック、社会人としての人間力を身につける						
授業計画・内容						
【前期】 1～7回目	コンピュータ内部の理解／時間の使い方／タスク管理方法について／相手の心を掴むプレゼンテーション術／伝わるプレゼンの作り方／Google スライドだからできるワンランク上のプレゼン／Canva AIで手軽に資料作成					
【前期】 8～11回目	プロジェクトマネジャーの基本／Googleスプレッドシートで進捗管理する方法／Googleスプレッドシートでプロジェクト管理／Googleスプレッドシート基礎トレ全自動カレンダー 編-					
【前期】 12～15回目	能動的に人生と仕事を動かす「タスク管理」／うまく回る「情報共有の仕組み」づくり 新入社員向けExcel術一表の見せ方＆計算チェックー／最速のExcel術					
【後期】 16～24回目	“伝わる文章”の基本／簡潔なメール文への添削／ビジネスメールの書き方／「わかってるな」と思われる報連のしかた／Word による文書作成の基礎・知っておくべき段落書式・スタイル機能の基礎					
【後期】 25～31回目	議事録係の準備について／議事メモを制する者は会議を制す／議事メモから“シゴデキ議事録”へ／自分もチームも変える3つの視点／情報の収集・集計・分析をGoogle フォーム × Google スプレッドシートで自動化／瞬時に共有できるGoogle Keepでビジネスを加速しよう／Google サイで情報をひとまとめにして共有					
【後期】 32～38回目	「可愛がられる」は才能ではなくスキルである／大きな桁の掛け算・割り算のコツ／秒で完成ーパワポスライド作成ー／なぜ、私たちはPowerPoint資料を作るのか／名刺で学ぶCanvaとデザインの基本／Canvaプレゼンテーション活用術／アイデアを形にする企画整理					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	ライブ・イベント制作講座		授業形態 / 必・選	講義	必修
	学則上表記	ライブ・イベント制作講座		年次	2年次
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	66回(132単位時間)	年間単位数 8単位
科目設置コース	企画制作コース/舞台製作コース			教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	ライブハウス店長として店舗運営のノウハウを取得。同店舗にてライブハウス業務に加え映像部門を立ち上げ、現在はライブハウスプロデューサーという立場から運営に携わっている。 またイベント制作、ホールイベントの舞台監督、所属アーティストのA&R業務などを経験している。				
授業概要					
ライブイベントを制作するために必要な基礎業務を具体的に学ぶ。					
到達目標					
ライブイベントの運営方法を学び、ライブハウス規模でのイベントを自分たちで企画・運営できる知識と技術を身につける。□					
授業計画・内容					
【前期】 1～9回目	音楽イベントの種類を知る イベント制作のスケジュールを知る イベント概要 テーマを知る				
【前期】 10～17回目	予算とチケットとプロモーションについて知る 【7月企画ライブに向けて】 ・イベント制作・ブッキング・プロモーション				
【前期】 18～27回目	・プロモーションと企画をブラッシュアップ ・プロモーションアイデアと舞台美術等アイデア ・イベント当日の運営について知る				
【前期】 28～32回目	・当日の運営の確認 ・企画ライブ本番 ・企画ライブ反省会				
【後期】 33～41回目	【12月企画ライブに向けて】 ・テーマを考える ・ブッキング				
【後期】 42～56回目	・ブッキングと企画 ・テスト総括とプロモーション作業 ・プロモーションプランの作成/タイムテーブル作成				
【後期】 57～62回目	【2月イベントに向けて】 ・アイデア出し ・コンセプト・ブッキング内容の決定				
【後期】 63～66回目	・当日運営の確認 ・イベント本番 ・反省会				
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。				
備考					

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	舞台制作実習Ⅱ－Ⅰ		授業形態 / 必・選	実習	必修	
	学則上表記	舞台製作実習Ⅱ－Ⅰ		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	74回(148単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置コース	舞台製作コース				教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	大道具会社～舞台監督会社を経て、現在海外アーティストを含む数多くのアーティストの全国ツアーを手掛けている舞台監督。					
授業概要						
舞台業界標準となっている図面アプリケーション『Vector works』の利点と操作方法を学ぶ。						
到達目標						
迅速に舞台図面を作成・修正対応できる技術の修得。 企画ライブの舞台図(平面図・立面図・断面図)を3Dで作成出来る技術の修得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～13回目	＜各種資料作成の方法＞進行表・タイムテーブル・図面・譜割り					
【前期】 14～28回目	＜企画ライブに向けた資料作成＞トラス図面・平面図・正面図・進行表・タイムテーブル等					
【前期】 29～38回目	＜スタッフエスに向けた図面作成＞ホール図面・アリーナ図面等					
【後期】 39～51回目	スタッフエスに向けたプラン作成					
【後期】 52～64回目	企画ライブに向けた資料作成～全外部企画ライブの反省会					
【後期】 65～74回目	＜ツアーを組む＞工程・予算・費用等					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	舞台制作実習Ⅱ－Ⅱ		授業形態 / 必・選	実習	必修	
	学則上表記	舞台製作実習Ⅱ－Ⅱ		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	88回(176単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	舞台製作コース				教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	大道芸会社～舞台監督会社を経て、現在海外アーティストを含む数多くのアーティストの全国ツアーを手掛けている舞台監督。					
授業概要						
学外ホールの舞台躯体を使用し本来のコンサート・ライブ環境で実習 トラスの昇降や吊物の各種取扱い方法について学ぶ。						
到達目標						
学外ホールの舞台躯体を使用し本来のコンサート・ライブ環境で実習 トラスの昇降や吊物の各種取扱い方法について学ぶ。						
授業計画・内容						
【前期】 1～11回目	＜パネル製作＞製作～仮吊り～シミュレーション					
【前期】 12～22回目	平台・木脚での台組み トラスのスリング吊り／パネル吊り／幕吊り					
【前期】 23～33回目	スクリーン組みと吊り 箱馬を使った台組みと復習 ソレノイド仕込みと復習					
【前期】 34～44回目	パンチカーペット裏貼り 舞台機構 雪布仕込み					
【後期】 45～55回目	スタフェスに向けた仮組み・積み込み・準備等					
【後期】 56～66回目	＜仕込み実習＞仕込みを考えて実践					
【後期】 67～77回目	企画ライブに向けた仮組・積み込み・準備等					
【後期】 78～88回目	仕込み実習					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	大道具実習Ⅱ		授業形態 / 必・選	実習	必修	
	学則上表記	大道具実習Ⅱ - I		年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)		年間授業数	74回(148単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置コース	舞台製作コース				教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	大道具会社を経て現在国内アーティストのドームツアーを手掛けている大道具スタッフ					
授業概要						
木工道具・電動工具の扱い方について学ぶ。 危険が伴うので、慌てず急がず反復練習を行う。						
到達目標						
ミリ単位で製作する高度な技術の習得。						
授業計画・内容						
【前期】 1～13回目	＜基本工具の正しい使い方＞ナグリ、コガチ、カッター、メジャー、その他使用法 ＜1年次の復習＞ロープワーク、パネル繋ぎ人形立て					
【前期】 14～28回目	企画ライブに向けた大道具の立案と製作					
【前期】 29～38回目	＜電動工具の使用法＞インパクト、押切、ジグソー、サンダー等					
【後期】 39～48回目	スタフェスに向けた大道具の立案と製作					
【後期】 49～58回目	企画ライブに向けた大道具の立案と製作					
【後期】 58～64回目	＜平台、箱馬、階段＞各々の意味や組み方、山台組					
【後期】 65～74回目	＜階段の製作＞					
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。					
備考						

専門学校ESPエンタテインメント東京 音楽芸能スタッフ科

授業科目名	舞台製作実習Ⅱ		授業形態 / 必・選	実習	必修
	学則上表記	大道具実習Ⅱ - Ⅱ		年次	2年次
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	88回(176単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置コース	舞台製作コース			教員の 実務経験の有無	該当
担当講師 実務経歴	大道具会社を経て現在国内アーティストのドームツアーを手掛けている大道具スタッフ				
授業概要					
「企画イベント」の大道具の作成 イベントパネル・小道具・持ち出し道具の作成					
到達目標					
完成度の高い技術力の習得					
授業計画・内容					
【前期】 1～4回目	＜1年次の復習＞書籍棚の製作、ロープワーク、パネル繋ぎ				
【前期】 5～19回目	企画ライブに向けた大道具製作				
【前期】 20～44回目	＜引出し製作＞設計、作図、製作				
【後期】 45～55回目	スタフェスに向けた大道具製作				
【後期】 56～66回目	企画ライブに向けた大道具製作				
【後期】 67～77回目	＜平台、箱馬、階段＞各々の意味や組み方、山台組				
【後期】 78～88回目	＜階段の製作＞				
評価方法	学期末に実施する試験点数、出席率、講師評価等の項目から総合的に評価する。 S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/C(60点以上)/D(60点未満)/E(未受講)の6段階評価。				
備考					